

競技上の注意・試合順

2020.1.29

1. 競技規則等について

- (1) 本大会は 2019 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則を適用する。
- (2) チームの構成は、引率教諭 1 名（監督が兼ねることができる）、監督 1 名（連盟の定めた資格取得者）、コーチ（連盟が定めた資格取得者）、マネージャー 1 名、選手 14 名以内で、監督は当該学校の教職員、マネージャーは当該教職員または生徒とする。（選手申し込みは 20 名以内）
- (3) 監督、コーチ、マネージャー章は規定のものを各チームで用意をし、左胸部につける。監督、コーチは指導者証を前胸部に提示する。チームキャプテンは規定のマークを競技用ユニフォームの胸番号の下につける。
- (4) 監督、コーチ、マネージャーの服装は統一されることが望ましい。（生徒がマネージャーの場合は、選手と同じトレーニングウェアでもよい）
- (5) 競技用ユニフォームは明らかに色の異なったものを 2 着用意する。シャツ、パンツ、ソックスの色とデザインは（リベロを除き）チームで統一されていなければならない。
- (6) チームはリベロ・プレーヤーを 2 名までエントリーすることができる。競技者の構成人数が 12 名を超えた場合は（13 名もしくは 14 名）、2 名のリベロをエントリーしなければならない。
- (7) リベロ・プレーヤーはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。
- (8) 開会式は競技用ユニフォームで参加する。
- (9) ネットの高さは、女子 2m24cm、男子 2m43cm とする。
- (10) 大会使用球は、女子モルテン、男子ミカサとする。

2. 試合の進行について

- (1) 競技日程および試合順序はプログラムに記載したとおりに行う。
- (2) 競技方法はグループ別リーグ戦、各グループ 1 位チームによる決勝トーナメント戦方式とし、すべて 3 セットマッチとする。
競技第 1・2 日目は 5 チーム完全リーグ戦を行う。リーグ戦での第 3 セットは先に 15 点を得たチームが取る。14 対 14 の同点になった場合は、2 点のリードが得られるまで続行される（コートチェンジはいずれかのチームが 8 点を先取したときに行う）。ただし、各グループ戦の 1 位チームによるトーナメント戦からは通常 3 セットマッチルールを適用する。
- (3) リーグ戦順位決定方法は次の順とする。
 - ① 勝ち数の大きいチームを上位とする。
 - ② セット率（総得セット数÷総失セット数）の大きいチームを上位とする。
 - ③ 得点率（総得点数÷総失点数）の大きいチームを上位とする。
 - ④ 直接対戦した勝敗で決定する。
 - ⑤ 何らかの理由により、以上の①～④の順で決定しない場合には、当該チームの抽選で上位チームを決定する。
- (4) プログラムに記載された時刻は試合開始時刻とし、この時刻より遅れることはあっても早まることはない。競技時刻が遅れた場合は、前の試合が終了次第にプロトコールに入る。
- (5) プロトコールは 11 分間とし、試合が連続するチームがある場合は最大 15 分の休憩後にプロトコールに入る。ただし、決勝戦は男子、女子の順に特設コートで行うので、あらかじめ試合開始時刻を設定する。
- (6) チームキャプテンによるトスはプロトコール前に記録席前で行う。
- (7) 競技第 1・2 日目は参加チームから記録・線審・点示のコートオフィシャルを準備する。（競技試合順及び補助審判について参照）

3. 受付およびメンバーの変更について

- (1) 試合会場受付でメンバー用紙・ラインアップシートを受け取る。
(リーグ戦は当日の2試合分)
メンバー用紙は前試合の第1セット終了までに受付に提出する。
ラインアップシートはプロトコール時に受け付ける。
- (2) 各試合の選手は「大会参加申込書」に記載された20名の中から試合毎に14名以内を「エントリー」する。
- (3) 大会申込み後の選手変更およびユニフォーム番号の変更は認めない。
(特例として、新2・3年生に代わり、入学決定の新1年生を出場させる場合は選手変更を認める。所定の変更届を提出すること。)
- (4) 引率教諭、監督、コーチ、マネージャーの変更については、変更届を提出すること。
また、プログラム記載事項の誤りについても所定の変更届に記入し、代表者会議終了までに本部に提出すること。

4. その他

- (1) 試合前のボールを使用する練習は公式練習時のみとする。第1試合開始前の練習については別途指示する。
- (2) ベンチには飲料水、救急具などの必要な物品以外は持ち込まない。
- (3) 試合会場での上下履きを区別する。貴重品およびその他の物品の管理は十分に注意する。
- (4) チームの行動に関する一切の責任は引率責任者が負う。
- (5) 部旗や横断幕などの掲示は当該試合のチームを優先する。
- (6) 各体育館内の電源は使用禁止とする。

【試合順】

<1~5リーグ戦>

第1日目	試合順	対戦カード			補助審判
	第1試合	1	VS	2	4
第2試合	3	VS	5	1	
第3試合	2	VS	4	5	
第4試合	1	VS	3	2	
第5試合	4	VS	5	3	
第2日目	第1試合	1	VS	4	5
	第2試合	2	VS	3	4
	第3試合	1	VS	5	2
	第4試合	3	VS	4	1
	第5試合	2	VS	5	3
	第6試合	(1~5)リーグ1位	VS	(6~10)リーグ1位	第5試合敗者の2チーム

<6~10リーグ戦>

第1日目	試合順	対戦カード			補助審判
	第1試合	6	VS	7	9
第2試合	8	VS	10	6	
第3試合	7	VS	9	10	
第4試合	6	VS	8	7	
第5試合	9	VS	10	8	
第2日目	第1試合	6	VS	9	10
	第2試合	7	VS	8	9
	第3試合	6	VS	10	7
	第4試合	8	VS	9	6
	第5試合	7	VS	10	8